

技術者（設計者、施工者）様

山口県土木建築部住宅課長

**低コストな耐震改修工法の説明会・交流会の参加者及び技術を習得する
ための研修受講者の募集について**

昨年の能登半島地震では、昭和56年の改正法施行前の耐震基準で建てられた木造住宅の被害が顕著でした。

このため、県では、大規模地震に備えて耐震化を促進するため、木造住宅所有者が、従来の工法のほかに、比較的安価に耐震改修を行うための工法を選択肢にできるよう、低コストな耐震改修工法の普及に取り組んでいます。

この取組の一環として、県内の技術者（設計者・施工者等）で、低コストな耐震改修工法による設計、工事監理又は施工の技術習得を御希望される方を募集しています。

まずは、下記の低コストな耐震改修工法の説明会・交流会に御参加ください。その後、事業に御協力いただける方につきましては「低コストな耐震改修工法の専門家」の伴走支援（実地研修）を受けながら、実際の木造住宅において低コストな耐震改修の設計・工事監理及び工事（モデル設計工事）を行っていただく流れとなります。

御興味がある方はぜひ御応募ください。

記

1 低コストな耐震改修工法の説明会・交流会

開催日時：令和7年8月2日（土）14：00～17：00

（説明会14：00～、交流会15：15～）

開催場所：小郡ふれあいセンター集会室（山口市小郡下郷1440番地1）

※無料駐車場あり

講師：名古屋工業大学大学院 井戸田 秀樹 教授

申込方法：別添申込方法を御確認ください。

2 モデル設計工事

応募方法：別添応募方法を御確認ください。

3 問い合わせ先

山口県土木建築部住宅課民間住宅支援班 担当 前田

TEL 083-933-3883, E-mail a18900@pref.yamaguchi.lg.jp

低コストな耐震改修工法を習得したい技術者の方へ

山口県では、無料耐震診断員派遣制度や、耐震改修費用の補助制度により、住宅の耐震化率向上を推進していますが、耐震改修は高額な金銭的負担を伴うことから、診断をしても改修が進まない実状があります。

そこで、比較的安価に施工できる低コストな工法を広く普及し、住宅所有者の選択肢を増やすことができれば、住宅の耐震化が促進されることが期待できることから、低コストな耐震改修工法に係る設計、工事監理及び施工が行える技術者の育成に取り組むこととしました。

■ 募集 ■

山口県では、木造住宅の低コストな耐震改修工法に係る設計、工事監理及び施工を習得するための「モデル設計工事」を実施いただける技術者（設計者・施工者）を募集しています。

■ 募集期間	令和7年8月2日（土）から令和7年8月31日（日）まで
■ 募集対象者	①設計者（建築士等） 木造住宅の耐震改修に係る設計、工事監理の業務を業として行える技術者の方 ②施工者（大工等） 木造住宅の耐震改修に係る工事を業として行える技術者の方 ※個人単位ではなく、会社単位（工務店等）での応募について御検討の場合は、個別に御対応しますので、まずは【お問合せ先】にお気軽に御相談ください。
■ 募集人数	設計者と施工者の3組* (応募多数の場合は、抽選とさせていただきます。) *御自身の木造住宅を令和7年度中に「モデル設計工事」を行うことを希望される家主の方と設計、工事監理及び工事の御契約をされる設計者と施工者を1組とし、3組を募集しています。
■ 応募方法	別添「モデル設計工事」の応募方法を御確認ください。

モデル設計工事とは・・・

設計者及び施工者が、低コストな耐震改修工法の専門家の伴走支援（全6回の実地研修）を受けながら、実際の木造住宅の耐震化のための設計、工事監理及び施工を行うものです。

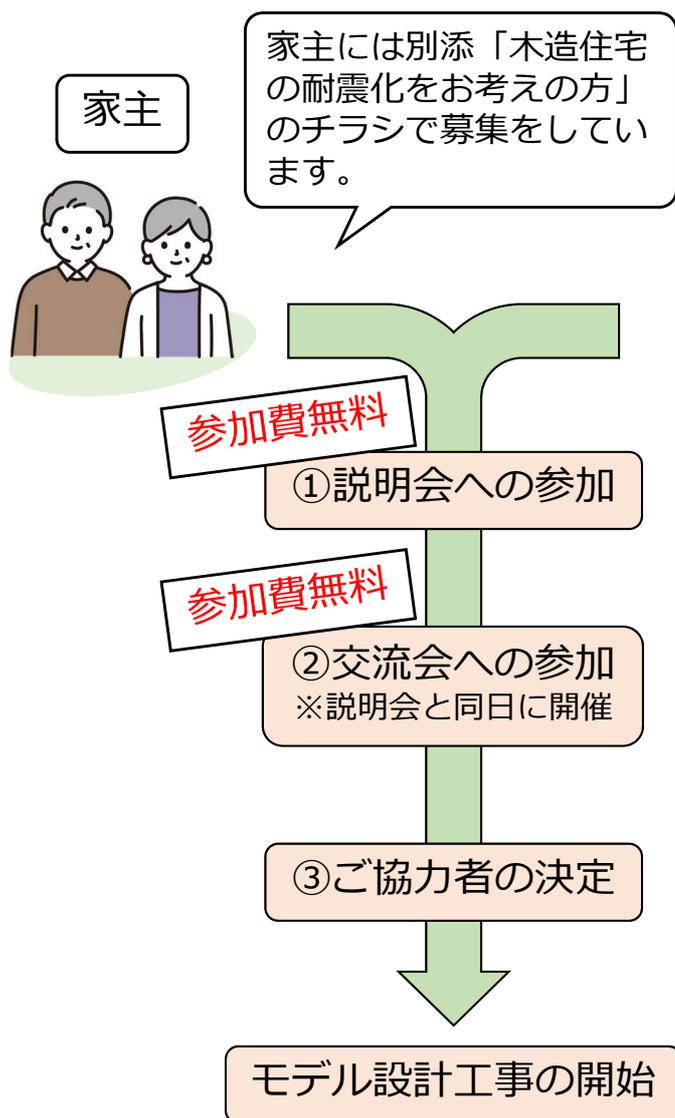
応募からモデル設計工事の実施後まで

- ① 説明会・交流会に参加いただきます。
→申し込み方法は別紙「説明会・交流会申込方法」を御確認ください。
- ② モデル設計工事を行うことを希望される家主の方と、共に設計、工事監理又は工事を行う技術者との合意が得られた上で、別添応募方法によりお申込みいただきます。
<応募多数の場合は、抽選があります。>
- ③ （抽選の場合は当選された後に、）家主との設計、工事監理及び工事の御契約後に、モデル設計工事を実施いただきます（その際、今後の工法普及のための動画教材制作のため、設計、工事監理及び工事の過程等を動画で撮影させていただきます。）。
- ④ モデル設計工事完了後、報告会にご参加いただきます。
- ⑤ 次年度以降にモデル設計工事を実施される技術者への指導助言等の御協力をいただきます。

【お問い合わせ先】 山口県 住宅課 民間住宅支援班

☎ 083-933-3883 ✉ a18900@pref.yamaguchi.lg.jp

●応募の流れ



○説明を聞かれた上で、「モデル設計工事」に応募するか検討

○家主、及び低コストな耐震改修の設計・工事監理・施工を行うパートナーとなる技術者（設計者又は施工者）のパートナーを探す。

○3者（家主、設計者及び施工者）で御協議いただき、3者合意の上で「モデル設計工事」に応募

※すでに家主と御契約済みの設計者及び施工者の方におかれましては、①～③の工程を踏まらずにモデル設計工事への応募も可能です。

受講料無料

低コストな耐震改修工法を熟知したアドバイザーによる伴走支援(実地研修)

名古屋工業大学大学院 井戸田 秀樹 教授 他

実際の現場で、
アドバイザーによる計6回※の**実地研修**

○1回の研修は終日となる予定。現場を動かしながら伴走支援を受けられます。



※業務の着手、設計、工事監理、施工等に関する各段階でのポイントを押さえた伴走支援型の研修を実施します（研修内容や時期等の詳細については、「モデル設計工事」への御協力者が決定後に調整させていただきます）

【お問い合わせ先】 山口県 住宅課 民間住宅支援班

☎ 083-933-3883 ☒ a18900@pref.yamaguchi.lg.jp

説明会・交流会申込方法

1. メールによる申込方法

- ①件名は「低コストな耐震改修工法の説明会・交流会参加申込」としてください。
- ②メールに別紙「説明会・交流会申込用紙」を添付してください。
※メール本文中に「説明会・交流会申込用紙」の内容を直接打ち込んでいただいても構いません。
- ③メール送信先：a18900@pref.yamaguchi.lg.jp
- ④送信後、電話（山口県住宅課：083-933-3883）で着信の確認をお願いします。

2. FAXによる申込方法

- ①別紙「説明会・交流会申込用紙」に必要事項をご記入ください。
- ②FAX 送信先
県住宅課民間住宅支援班宛てに送信してください。
FAX 番号：083-921-4616
- ③送信後、電話（山口県住宅課：083-933-3883）で着信の確認をお願いします。

3. 申込期間等

- ①申込期間：令和7年6月20日（金）～7月25日（金）
- ②申込定員：30名程度（申込多数の場合は抽選となります。）

御不明な点等ございましたら、山口県住宅課までお問い合わせください。

【付近見取図】



モデル設計工事応募方法

1. メールによる申込方法

- ①件名は「モデル設計工事への応募」としてください。
- ②メールに別紙「モデル設計工事応募用紙」を添付してください。
※メール本文中に「モデル設計工事応募用紙」の内容を直接打ち込んでいただいても構いません。
- ③メール送信先：a18900@pref.yamaguchi.lg.jp
- ④送信後、電話（山口県住宅課：083-933-3883）で着信の確認をお願いします。

2. FAXによる申込方法

- ①別紙「モデル設計工事応募用紙」に必要事項をご記入ください。
- ②FAX 送信先
県住宅課民間住宅支援班宛てに送信してください。
FAX 番号：083-921-4616
- ③送信後、電話（山口県住宅課：083-933-3883）で着信の確認をお願いします。

3. 募集期間等

- ①募集期間：令和7年8月2日（土）～8月31日（日）
- ②募集定員：3物件（応募多数の場合は抽選となります。）

御不明な点等ございましたら、山口県住宅課までお問い合わせください。

【送信先】

山口県土木建築部住宅課 宛て

電話：083-933-3883

FAX：083-921-4616

E-mail：a18900@pref.yamaguchi.lg.jp

モデル設計工事応募用紙

家主	フリガナ	
	氏名	
	住所	
	電話番号	
	メールアドレス	
設計者	フリガナ	
	氏名	
	住所	
	電話番号	
	メールアドレス	
	勤務先	
施工者	フリガナ	
	氏名	
	住所	
	電話番号	
	メールアドレス	
	勤務先	
申込代表者		家主
		設計者
		施工者
		その他（ ）
備考		

※該当に○を記入してください。

※ご記入いただきました個人情報は、事業のご案内のためにのみ使用します。

木造住宅の耐震化をお考えの方へ

近年、能登半島地震をはじめとする大地震が全国各地で発生しています。

また、南海トラフ地震などの大地震は、近い将来の発生の切迫性が指摘されています。**山口県においても、震度6強の揺れが発生する可能性があります。**

このような大地震から自らの生命・財産等を守るためには、住宅の耐震化を図ることが必要であり、住宅の所有者一人ひとりが、自らの問題として意識して取り組んでいただくことが重要です。

山口県では、家主の皆様が耐震化をされる時の選択肢を増やすために、低コストな工法の普及に取り組んでいます。



木造住宅を
どのように耐震化するか？

選択

予算や時間がかかっても、
住宅の見栄えはそのまま
でいたい。



新築に用いられる一般的な耐震改修等

できるだけ安価な予算
で、工期が短い方がい
い。見栄えはあまりこ
だわらない。



低コストな耐震改修工法

その他工法

低コストな耐震改修工法

メリット

- ・コストの縮減
- ・工期の短縮
- ・住みながらの工事

デメリット

- ・新築とは違う見栄えになる場合がある
- ・取り扱われている業者が少ない

木造住宅の「低コストな耐震改修工法」にご興味がある方は、ぜひ、説明会・交流会に参加してみてください。

申込方法は、別紙「申込・応募方法」をご確認ください。

■開催日時	令和7年8月2日(土) 説明会 14:00~15:00 交流会 15:15~17:00
■開催場所	小郡ふれあいセンター 集会室 (山口市小郡下郷1440番地1)
■講師	名古屋工業大学 大学院 井戸田 秀樹 教授

※県では、耐震改修を行うご決心をされた方で、低コストな耐震改修工法の普及にご協力いただける方を募集しています。➡ 詳しくは、裏面をご覧ください。

【お問い合わせ先】 山口県 住宅課 民間住宅支援班

☎ 083-933-3883 ✉ a18900@pref.yamaguchi.lg.jp

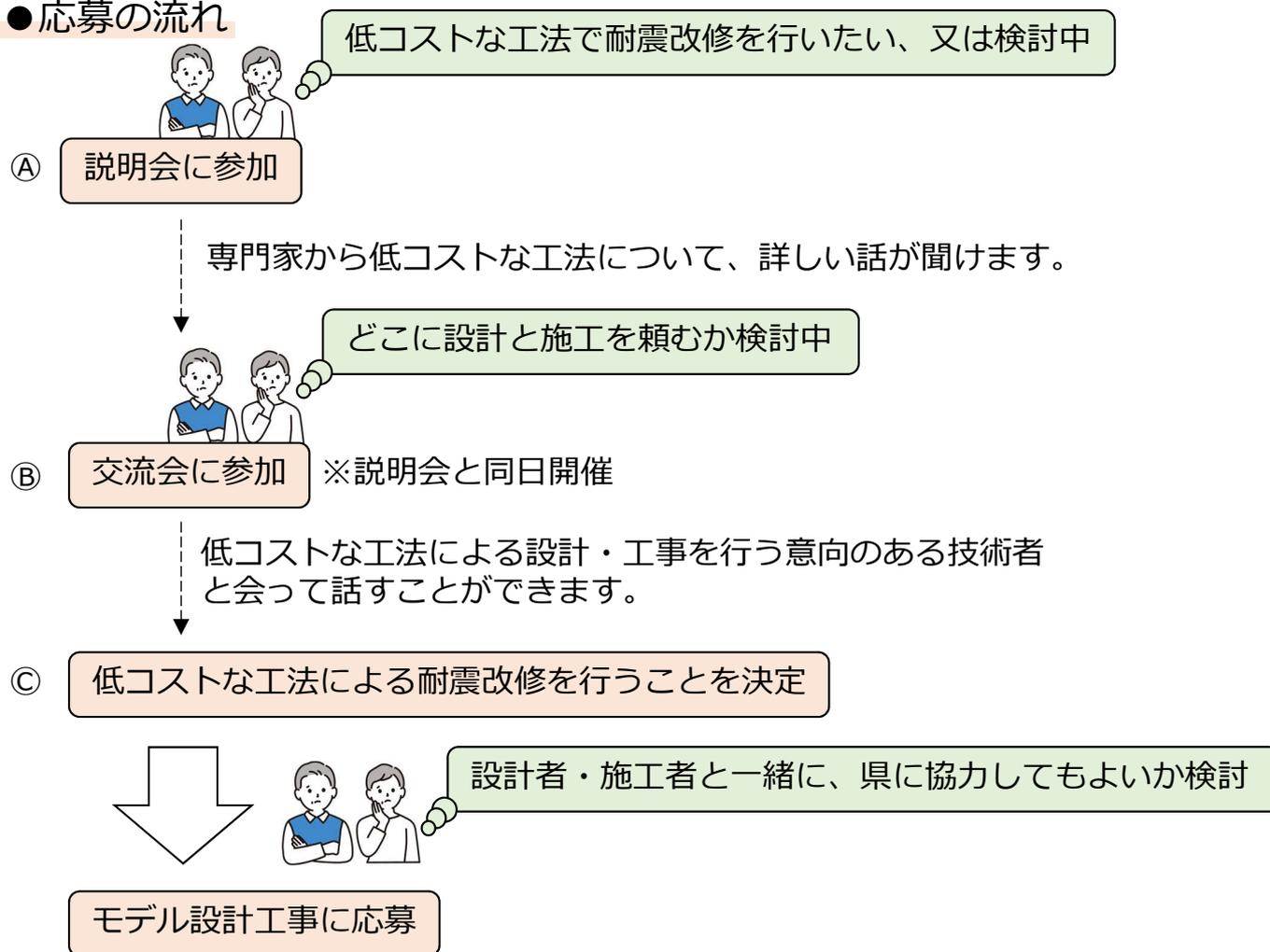
木造住宅の低コストな耐震改修工法普及のための モデル設計工事について

県では、低コストな耐震改修工法の普及のため、モデル設計工事にご協力いただける方を募集しています。

●モデル設計工事とは・・・

- 設計者及び施工者が、低コストな耐震改修工法の専門家とチームを組んであなたがご所有の木造住宅の耐震化のための設計及び工事を行うものです。
- その際、設計や工事の過程を動画等に撮影し、今後の工法普及のための教材を作成します。※プライバシーへの配慮や個人が特定されないように注意します。
- モデル設計工事により耐震改修をされる上で、設計及び工事費以外の費用は生じません。

●応募の流れ



※A→B→C、B→C、A→C、Cのいずれの過程でも応募可能です。

●募集対象者

低コストな耐震改修工法で木造住宅の耐震化を検討される方

●応募方法等

別紙「申込・応募方法」をご確認ください。

【お問い合わせ先】 山口県 住宅課 民間住宅支援班

☎ 083-933-3883

✉ a18900@pref.yamaguchi.lg.jp